

小さく早く生まれた赤ちゃん

生まれた時の体重が2,500g未満の赤ちゃんを低出生体重児、1,500g未満を極低出生体重児、1,000g未満を超低出生体重児といいます。また、予定日より早く生まれ、お母さんのお腹の中にいた期間が37週未満の赤ちゃんを「早産児」といいます。

脳

血管にもろい部分があったり、血流調節が未熟なことがあります。

感染

お母さんから十分に抗体をもらっていないため、感染に弱い傾向があります。

心臓

胎児期には開いている動脈管がなかなか閉鎖しないことがあります。

肺

肺が膨らみにくく、呼吸が速かったり、酸素や呼吸器が必要になることがあります。

血液

黄疸が進行しやすいったり、貧血になることがあります。

体温

体温調節が未熟で低体温になりやすいです。



SGA (small for gestational age)

SGAとは、「お母さんの妊娠期間に応じた本来の大きさよりも小さく生まれること」を意味しています。成長曲線に沿って大きくなっているかを曲線に記録していきましょう。SGAで生まれ、3歳での身長が基準より小さい場合には検査を行うこともあります。検査の結果、成長ホルモン補充療法の適応となる場合がありますので、主治医に相談してみましょう。

赤ちゃんの発育

小さく早く生まれた赤ちゃんは、その子なりの成長・発達の確認ができるよう、修正月齢で経過をみます。お子さんの状況によりませんが、3歳くらいまでは修正月齢でフォローすることが多いようです。

修正月齢

修正月齢とは、実際に生まれた日ではなく、出産予定日から何ヶ月経過したかを表すものです。(退院日を基準に考える場合もあります)

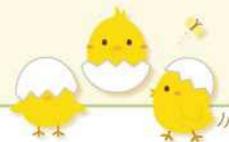


修正月齢の考え方

赤ちゃんの発達を育児書などで見るときは修正月齢で見るとよいでしょう。

(例)	・生後0ヶ月 → 修正月齢マイナス2ヶ月
出産予定日より2ヶ月早く	・生後1ヶ月 → 修正月齢マイナス1ヶ月
生まれた赤ちゃん	・生後2ヶ月 → 修正月齢 0ヶ月
	・生後3ヶ月 → 修正月齢 1ヶ月

発育曲線

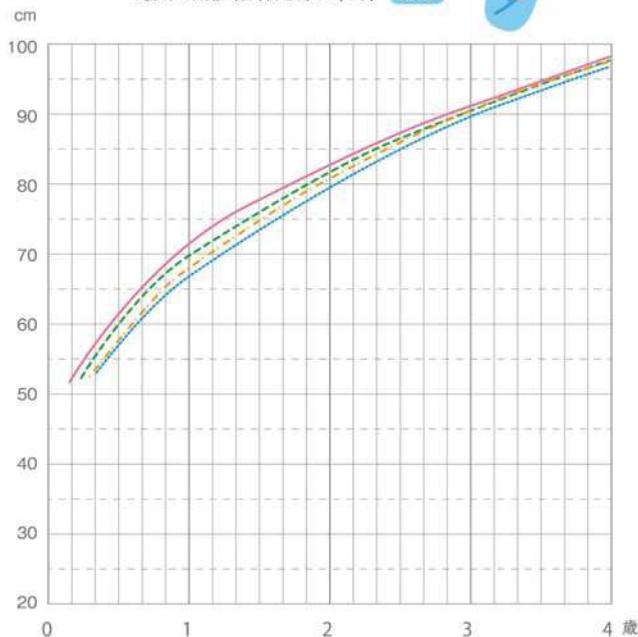


このハンドブックの発育曲線(平成4～6年度旧厚生省心身障害研究)は、全国の医療機関で1,500g未満で生まれた赤ちゃんのうち、比較的順調に経過した子どもの成長を基に作成されました。

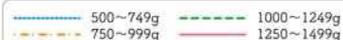
個人差もあるので、あくまで「目安」としてください。このハンドブックの発育曲線のほか、母子健康手帳の発育曲線に修正月齢で記入するなど、自由にご活用ください。

極低出生体重児(1,500グラム未満)発育曲線

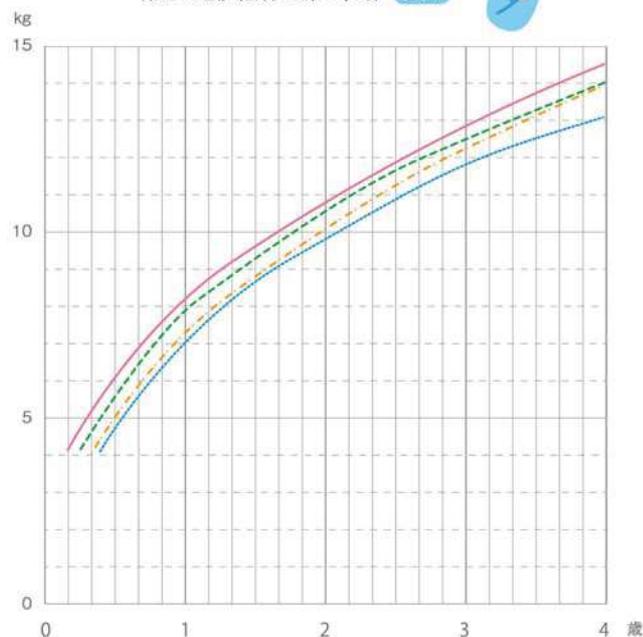
身長推移(各体重群の平均) 男児



出典:極低出生体重発育曲線
(厚生省心身障害者研究班)



体重推移(各体重群の平均) 男児



出典:極低出生体重発育曲線
(厚生省心身障害者研究班)



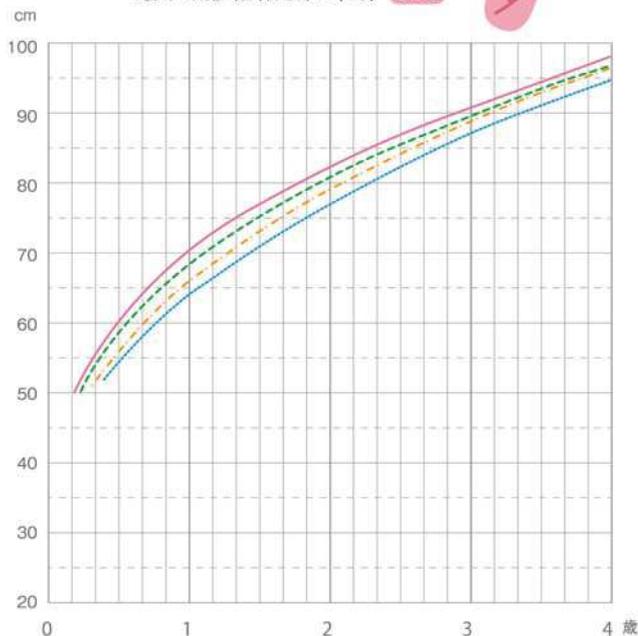
早産になったことで学年も変わった娘。身体はまだ小さく最前列が定位置ですが、誰よりも楽しそうに幼稚園に通うしっかり者になりました。親が思うより子どもはたくましいですよ! (28週 878g 4歳)



毎日涙がでて、心配と不安に押し潰される日を長い間過ごしました。その中で心の支えは、同じ経験をされた先輩ママと息子の生命力を信じる事!今の医療はすごい!大丈夫! (23週 551g 2歳5か月)

極低出生体重児(1,500グラム未満)発育曲線

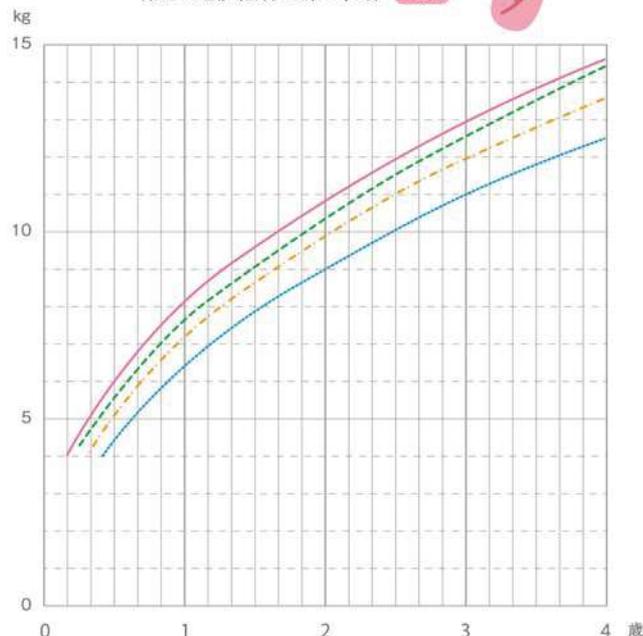
身長推移(各体重群の平均) **女兒**



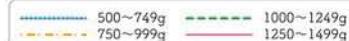
出典:極低出生体重発育曲線
(厚生省心身障害者研究班)



体重推移(各体重群の平均) **女兒**



出典:極低出生体重発育曲線
(厚生省心身障害者研究班)



早く産まれたぶん、まわりの赤ちゃんよりも長い赤ちゃん期間が愛おしくて♥最初から完璧な母はいません、あせらず愛おしい我が子と共に母として成長していきましょう!
(27週 721g 3歳1か月)



産まれたときは、自分を責めました、小さくても頑張っている姿に私の方が勇気を貰えました。周りの子と比べてしまうけど、何があっても我が子が一番です!
(28週 780g 5歳)